



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題 “Service Without Borders” [国境なき奉仕]
 7777会長主題 “Service Without Borders” [国境なき奉仕]
 西日本区理事主題 “Let’s move forward with conviction” [確信を持って前進しよう]
 中部部長主題 [絆をつよめ、広げようワイズの輪]
 クラブ会長主題 “Keep Our Heart and Kindness” [思いやりと勇気を持って前進しよう]

2007年12月号

— <今月の聖句> —

今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。

ルカによる福音書 第2章11節

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2007年12月例会ご案内

◎第一例会

と き : 12月8日(土)
 と ころ : レストラン・ツキダテ
 中区錦 2-5-25 052-203-0077
 時 間 : 12:00~
 内 容 : クリスマス特別例会
 ドライバー: 服部庄三・松原 誠 君
 会 費: 大人: 6,000円
 中、高、大生: 4,000円
 小学生: 2,000円
 幼 児: 無料

参加者は1人一つのプレゼント(1000円程度)をご用意ください

◎第二例会(忘年会)

と き : 12月19日(水)
 と ころ : 割烹のやすべえ(052-681-2853)
 時 間 : 19:00~

◎クリスマスキャロル in タワーズライツ

と き : 12月23日(日祝)
 と ころ : JR名古屋駅タワーズガーデン
 時 間 : 18:00~

◎グランパスファミリースキー

と き : 1月12日(土) 13日(日)
 と ころ : 爺ヶ岳スキー場
 宿泊先 : マルハンロッジ

11月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(11月)	
	在 席 者	14名	第 1 例 会	14名	当 月・切 手		ニコBOXノート	
	例会出席者	14名	第 2 例 会	5名	当 月・現 金		感 謝 ファンド	
	当月出席率	100%	部 会 他	14名	累 計		累 計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

=強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う=

第一例会報告

今月はドライバーの都合により卓話を第二例会に開催することとした。

[日 時] 2007年11月8日(木)

[場 所] 名古屋YMCA

[出席者] 阿部、荒川、坂倉、佐藤、徳田、服部、早川、坂野、松原、三井

[議題・報告]

1. 報告事項

(1) チャリティーランについて

参加者 : 荒川、坂倉、坂口、佐藤、下村、徳田、服部、松原、三井、坂野、坂倉コメ、佐藤コメ、服部メ、松原メ・コメ

炊き出しのきしめんは今回も好評で、+50食の250食でもよかった。協力金は名古屋クラブと合わせて41,455円集まった。

2. 議事事項

(1) 四日市クラブ30周年記念例会について

11月17日(土)開催の特別例会は荒川、服部、三井。11月10日(土)開催の記念釣り大会には坂口、早川、高田が参加する。

(2) 名古屋クラブ60周年記念例会について

11月23日(金祝)開催の特別例会には、荒川、服部、三井が参加する。

(3) クリスマス特別例会について

開催月日: 12月8日(土) 12:30~15:00

場 所: レストランTUKIDATE

会 費: 大人7,000円、子供4,000円

内 容: フランス料理、飲み放題

(4) クリスマスコンサートについて

開催月日: 12月8日(土) クリスマス例会と同日であり時間帯もラップするので不参加とする。

(5) 忘年会について

参加人数の関係から、年度計画の12月20日(木)から19日(水)に変更する。場所は早川メンの知り合いの「割烹のやすべえ」でアンコウ鍋とする。

以上

第二例会報告



[日 時] 2007年11月22日(木)

[場 所] 名古屋YMCA 19:00~

[出席者] 阿部、早川、松原、坂倉、下村

ゲスト: 荒川メ、早川メ

今回の卓話は長く豊田中央研究所で自動車の開発研究に携わったのは勿論、自動車開発で培ったノウハウを生かしてヨタブランドとして医療機器開発・商品化も手掛け、現在それらの経験を活かした仕事につかわれている E&C 企画の稲垣大氏を招きし、お話を伺いました。

冒頭トヨタ自動車から車以外の分野も手掛け開発研究されてきた心臓疾患の圧力計・血圧計、糖尿病用グルコースセンサーなど直径 1.5 ミリメートルのカテーテル等の医療機器開発の難しさと商品化についてお話をいただきました。自動車関連のお話として、居眠り検知用心拍センサー、飲酒運転防止用アルコールセンサー、座席の座り心地試験、ナビゲーション視認性試験など少し馴染のあるお話となりました。居眠り検知用心拍センサーや飲酒運転防止用アルコールセンサー開発は完成の域に達し、各自動車メーカーが競って開発したものの PL 法のみから世に出なかった経緯があった事など、良い装置でも日の目を浴びないものが多々あるようでした。



後半は定年後こうしたセンサーの専門分野を活かした仕事(ボランティア)をされている事の紹介がありました。私達には馴染が無かったのですが、県や経済産業省が資金を出し、人材を大学や企業に派遣、講師として送り出す組織があるようです。稲垣氏が携わる、NPO バイオものづくり中部(医療機器開発アドバイザー)、あいち健康長寿クラスター(健康・医療・福祉関係の事業化を支援)、NPO テクノポリス(会社関連の技術指導・技術講演会・トヨタグループ人材派遣会社技術職の講師、愛知県委託事業)などがそれにあたります。

いずれにせよこうした活動があることはグランパスメンバーにも認識が無かった様で、質問がそれら馴染のない内容に集中して卓話は終わりとなりました。

稲垣さんありがとうございました。私達の知らないいいお話しでした。自分に置き換えた場合、定年後

自分のしている仕事の経験がどれくらい人の役にたつものか・・・考えさせられるいい卓話でした。



第14回チャリティーラン

坂倉 洋

11月3日、毎年恒例のチャリティーランが名城公園で開催されました。今年は川本龍資(名古屋クラブ)運営委員長のもと7月より準備が始まりました。YMCA職員・運営委員・ワイズ・その他多くの方々・企業の努力と協力により、32名の個人・49チームのレース参加となりました。

当日は気持ちの良い秋晴れとなり、早朝より多くのボランティアが準備に参加しました。グランパスは今年も毎年好評の『きしめん』200食の提供で、名古屋クラブ(みたらし・フランクフルトの提供)と共同で41,455円の募金をいただくことができました。感謝です。

今年のグランパスチームは、クラブの平均年齢の上昇もあり間際までチームができるかどうか危ぶまれましたが、松原家・坂倉家および名古屋クラブの深谷メンの協力でなんとか松原メンを補欠にグランパスの独自のチームで参加することができました。第1走者松原早希・第2走者深谷聡(名古屋クラブ)・第3走者坂倉洋・第4走者坂倉未映・第5走者松原進典・第5走者山田悠人(進典の友達)で、順位はなんと10位となりました。補欠の松原メンは、急きょ他チームの代走で走ることになり、そのチームからお弁当の支給があり、ちょっと得したかな? 来年は一緒にチームで走ろうね、松原さん。

抽選会では、昨年に引き続き進行役を仰せつかり、渡辺さん(Y職員)が夜なべして作っていただいた蝶ネクタイをして司会をさせていただきました。ありがとうございました。



いつもの風景(きしめん作り)



いつもの風景(みたらし、フランクフルト)



佐藤親子ランナー(1回目)



リーダーOBチーム



松原コメットも遅くなった



ボランティア委員長挨拶

四日市クラブ30周年記念例会

開催月日:平成19年11月17日

開催場所:四日市シティホテル

グランパス参加者:三井、荒川、服部

上前津集合の出席者3名は、荒川号にて一路四日市へ。道案内はナビより詳しい、もと四日市在住の私、服部が担当。裏道優先で1時間を余裕で切っの到着。早速軽めの昼食へ。会場近くの四日市でも知る人ぞ知るそば屋で腹ごしらえ。ちなみに通販で、全国的に知られた店です。

さて、例会は西日本区各地(最西は熊本)から、東日本区からは越智理事をはじめ、DBCの下田クラブと、総勢76名の出席で式典が行われました。中でもご来賓の井上四日市市長がキリスト教について勉強中とのことで、パウロの言葉を引用され、「業績より、まず高い志を持つことが大切である」というお話をされました。このようなご来賓から普通聞かれない、内容のあるご祝辞に感銘いたしました。

記念講演の伊賀モクモク社長、木村修氏からは、創業からの農業への熱い思いを聞かせていただき、今後の日本の農畜産の新しい形を見た思いがいたしました。式典を通して、四日市クラブのメンバーが地域との交わりを大切にしながら、30年の活

動を行なってきたことが、十分感じられました。

最後に、後半の懇親会も中部各クラブ入り乱れての、大祝宴となりましたことご報告いたしておきます。

服部庄三



入会式が行われました



東日本区越智理事も参加されました



名古屋クラブ60周年記念例会

開催月日:平成19年11月23日(金祝)

開催場所:名古屋港イタリア村

グランパス参加者:三井、荒川、服部

グランパスからは祖父クラブにあたる重鎮名古屋クラブの60周年記念例会が開催されました。60年前といえば終戦直後の混乱期。その中でチャーターとはどんな雰囲気であったか。きっと我がグランパスの華やかなチャーターとは赴きが違っていたと思われます。そして、最後のチャーターメンバーも先般天に召され、世代の交代が感じられます。今回は多数の全国からのユース・韓国からのIBCクラブも参加し、正に老若男女国際色入り乱れた華やかな特別例会でした。

今回の売りは低価格記念例会だとか。5000円の会費で、チャペルでの例会とパーティー会場のイタリア料理懇親会。参加者は皆満足したようでした。やり方いろいろありますが、グランパス20周年に向け参考となりました。

また、高齢化の波をどう乗り越えるかが今後の名古屋クラブの課題です。先輩クラブがどう対応されるか非常に興味があります。グランパスもEMCが急務です。個人の力ではなく組織力あるクラブにしたいものです。



電飾がきれいでした



多数のユースが参加しました



久しぶりの再会(森本直前理事、井之上直前主任)



チャペルでの記念例会



金沢、和歌山クラブの参加者と記念撮影

そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday
今月は該当者はありません
congratulation!

2. 西日本区強調月間

12月 EMC-M

現状維持からの脱出。クラブ内外における自己の存在感を示し、求心力を高めよう。

澤田賢司EMC事業主任